



「広尾の子どもは広尾で育てる」

広尾町

中高一貫教育だより

※今回は部活動と合同部会議の様子について掲載します。

第36号

平成25年
8月28日発行

発行者
広尾町中高一貫教育推進委員会

PS21からSCCへ part(一部)からCollaborated(共同)へ ～中高融合へ～

平成21年度から広尾町中高一貫教育で中心として行われてきた、PS21 (Part Support 21) が今年度からSCC (Secondary Collaborated Class) として新たに行われます。

PS21 (今までの7年間)

- ☆ 名称は？・・・ Part Support の頭文字
- ☆ 意味は？・・・ **1部(の) 授業内容の助け合い(を行う)**
- ☆ 実施内容は？・・・ (A)高校から中学校へ派遣 (B)高校教諭主体
(C)中学校から高校へ派遣 (D)高校生が中学生を指導



SCC (今年度から)

- ★ 名称は？・・・ Secondary Collaborated Class の頭文字
- ★ 意味は？・・・ **中等教育(で) 協力し合った 授業(を行う)**
- ★ 実施内容は？・・・ (A)(B)(C)特に(D)の内容充実と、ねらいを明確にした授業と6年間を見通したシラバスの作成 (将来的には、小中高12年間の連携も検討中)

今年度から昨年度以上に中学校と高校が従来の基礎・基本の定着や部分支援という段階を越えて中高の各教科が同じ目的を持ち、学力向上を目指していきます。

PS21からSCCへの趣旨

多様な能力や様々な適性を持つ広尾の子どもたち一人ひとりに応じた「きめ細かな学習指導」を通して「広尾町中高一貫教育」制度導入のねらいの一つである「基礎・基本の確実な定着」を図っていく。そのためには、町内の小・中・高が情報交換を密にとり、子どもの学習課題を明確にし、課題解決に努めていかなければならない。広尾町の中学校と高校が連携した合同授業や出前授業、TTなどの相互乗り入れ授業形態の具現化等により、その課題解決に迫っていく。さらに、地域や各関係機関との連携強化も図り、中高教科指導における個性の融合や個に応じた指導の充実により、教育効果を高め、広尾の子ども「確かな学力」の向上へとつなげていく。

SCC実施方針

- (1) 全ての教科部会で実践する
- (2) 学習課題を明確化した授業設定に心がける
- (3) 普段の授業では取り組めない授業形態や題材を扱いより効果的な学習効果をねらう。

中高一貫部活

今年度もいろいろ部活動で広尾中学校・豊似中学校・広尾高校が合同で練習をしました。互いに切磋琢磨し技術の向上に努めました。

▼ バドミントン部

広尾高校バドミントン部 梶木南海

6月30日の広尾中学校、豊似中学校との三校合同練習会では、中学生が大会を目前に控えていたこともあり、主に試合形式の練習を行いました。1ゲームごとに、高校生を中心に積極的にアドバイスをし合い、今まで気付かなかった自分の弱点を知ることができたので、技術面での向上が図れました。ぜひまた一緒に練習したいです。



広尾高校と広尾中学校の合同練習



広尾高校 小椋教諭による試合中のアドバイス

広尾中学校バドミントン部 嘉山あみ

高校生と一緒に練習して、普段の練習よりも密度の濃い練習ができたと思います。技術のことも、技術以外のことも教えてもらって、本当にためになりました。もしまたこのような機会があったら、よろしくお願いします。本当にありがとうございました。



広尾高校と広尾中学校による合同合奏



広尾高校 織田教諭による熱心な指導

▼ 吹奏楽部

広尾高校吹奏楽部 越後愛美

普段私たちは単独で演奏をしていて、自分たちの演奏しか聴くことができませんが、中学生と合同練習をするとお互いに演奏を聴くことができるとても勉強になりました。また、高校生は中学生に吹き方や色々な練習のやり方を教えることができたりし、中学生と高校生の仲が深まったりと本当になかなか経験することができないことなので、これからも中高合同練習を続けてほしいなと思います。

広尾中学校吹奏楽部 高橋亜美

高校生との合同練習は音の出し方の練習など、自分たちの知らない練習などを教えてもらえ、とても勉強になりました。また、高校生との交流は楽しく、また機会があったら合同練習をしたいと思っています。

動 合 同 練 習

バレーボール部



広尾高校と広尾中学校の合同練習



練習試合 広尾高校 対 広尾中学校

広尾高校バレーボール部 齊藤美苗

私も中学生のときに、高校生の先輩と一緒に部活をさせてもらいました。そのときに先輩たちが真剣に部活に取り組んでいる姿が印象的でした。また、私たちに優しく指導をしてくださいました。そんな先輩を見習って私たちも頑張りました。中学生はバレーがとても上手だったので、私たちが学ぶこともたくさんあり、お互いに刺激し合いながら練習することができました。

豊似中校バレーボール部 原田珠音

広尾高校の先輩方はとても声が出ていて、気持ちのこもった練習が、とても勉強になります。良い手本となってくれる先輩方と練習するのは、楽しく、刺激になります。また機会があったら一緒に練習したいです。

ソフトテニス部

広尾高校ソフトテニス部 宮本真帆

私たちは1年生のころから7人という少人数で部活動に励んできました。3年生が卒業して、私たちはさらに少ない4人になりました。後輩もいなく、いつでも同じメンバーで練習しているので中学生との合同練習はいい刺激になっています。後輩に教えることによって、私たちのプレーの改善にもつながります。今後も機会があれば、また一緒に練習したいと思います。



高校生から中学生へのアドバイス



豊似中学校 加藤校長による高度な技術指導

広尾中学校ソフトテニス部 田村末路

高校生との合同練習は、今までやったことのない練習がたくさんあり、とても楽しいです。また、適切なアドバイスをいただき、とても感謝しています。このような機会があったらまた一緒に練習をしたいです。

中高合同部会議を開催しました

去る5月2日（木）に「中高合同部会議」を開催しました。今年度の活動計画について協議するため、広尾町教育委員会の関係者や広尾中学校、豊似中学校、広尾高校の教員が広尾高校に集まりました。昨年度6年間の成果を中高一貫実践発表会の場で発表しました。その中高一貫実践発表会での反省、様々なご意見を受け今年度の広尾町の連携教育をどのように進めていくかを中心に話し合いました。



全体会の様子



笹原教育長の挨拶



広尾高校岩田校長の挨拶

合同分掌部会では今年度の1年間の取り組みを計画しました。新たな取り組みも考えられました。



進路部会



生徒指導部会

教科部会では各教科ごとに部会を開き、広尾町の生徒の実態に合わせた具体的な指導プランを話し合いました。どの部会も“生徒の学力を向上させるために”活発な議論が行われました。



家庭科部会



理科部会